チェックシート

「学びの変革」授業デザイン

このチェックシートは、「『学びの変革』授業デザイン」を基に、日々の授業づくりや実際の授業を振り返る際に活用するものです。「自己の重点事項を決める」「授業参観の視点として使う」「新たな項目を付け加える」など、工夫してご活用ください。

〈授業の基盤を整えるために〉

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 項　　　　　目 | チェック | ページ |
| １ | 子ども一人一人の特性や興味・関心、得意分野等の実態を把握し、支援策を考えている。 | ４　３　２　１ | 2・3 |
| ２ | 単元（題材）を通して育成を目指す資質・能力を明確にしている。 | ４　３　２　１ | 2 |
| ３ | 単元（題材）終末の子どもの姿を具体的にイメージしている。 | ４　３　２　１ | 2 |
| ４ | 単元（題材）全体を見通した指導計画・評価計画を明確にしている。 | ４　３　２　１ | 2 |
| ５ | 分からないことを「分からない」と言える安全・安心に学べる学級になっている。 | ４　３　２　１ | ３ |
| ６ | １人１台端末の活用について、その目的や活用場面を明確にしている。 | ４　３　２　１ | 4 |
| ７ | 授業のユニバーサルデザインを意識した工夫を取り入れている。 | ４　３　２　１ | 5 |
| ８ |  | ４　３　２　１ |  |
| ９ |  | ４　３　２　１ |  |

〈授業の充実のために〉

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 項　　　　　目 | チェック | ページ |
| １ | 教材との出合いにより、子どもが「考えてみたい」「やってみたい」という思い・願いをもっている。 | ４　３　２　１ | 3 |
| ２ | 学習課題に対して、子どもが多様な見方・考え方をもつことができている。 | ４　３　２　１ | 3 |
| ３ | すべての子どもが結果の見通しをもったり、解決方法の見通しをもったりしている。 | ４　３　２　１ | 3 |
| ４ | すべての子どもが「友達の考えを聞きたい」、「自分の考えを話したい」という必要感をもって話し合っている。 | ４　３　２　１ | ４ |
| ５ | 異なる考えであっても、組み合わせたり、視点を変えたりすることで、よりよい考えが生み出されるということを、子どもが実感している。 | ４　３　２　１ | 4 |
| ６ | 教師のコーディネートにより、子どもが集団で学び合うことができている。 | ４　３　２　１ | 4 |
| ７ | 子どもが、自分に合った学習内容や方法を選択することができている。 | ４　３　２　１ | ４ |
| ８ | 授業のまとめにおいて、子どもが「何が分かったのか」「何ができるようになったのか」を、自分の言葉で表現することができている。 | ４　３　２　１ | ５ |
| ９ | 個に応じた振り返りの視点を与えることにより、子どもが自分自身の学びを意味付けることができている。 | ４　３　２　１ | 5 |
| １０ | 教師が話しすぎることなく、子どもが話し合ったり、活動したりすることができている。 | ４　３　２　１ | ３～５ |
| １１ | １～１０における子どもの学びの姿から、自分の指導を振り返っている。 | ４　３　２　１ | ３～５ |
| １２ |  | ４　３　２　１ |  |
| １３ |  | ４　３　２　１ |  |

|  |
| --- |
| メモ |

７

※　項目が空欄のチェックシートは、義務教育課HPよりダウンロードできます。